



新規事業、考えてみませんか？ 最後まで諦めず、粘り強く支援します。

## オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第43号

### 電子書籍(キンドル本)を作っているところですが・・・



10月になりましたね～。あっという間に年末になっているかもしれません(笑)。さて、Amazon キンドルをご存知だと思いますが、今回、「新規事業のアイデアをつくる方法」というタイトルで電子書籍を作りました。ニュースレターの掲載に間に合うかどうか、ギリギリの攻防でしたが、間に合いませんでした。お許してください。Amazon でダウンロードできるようになりましたら、緊急のご案内メールを送りますので暫くお待ちください。価格は、誰でも気兼ねなく読んでいただくために「無料」にしています。ダウンロードしてスキマ時間に読んでみてください。とりあえず、ご報告させていただきました！

### 「忍者 負けない心の秘密」を読みました！



今月ご紹介する本は「忍者「負けない心」の秘密」(青春出版社、¥821、小森照久著)です。僕の中で、忍者といえば「仮面の忍者 赤影」になりますね(笑)。変身忍者嵐とか快傑ライオン丸など、かぶりモノ忍者も思い浮かんできます。そういえば「007は二度死ぬ」でも、スペクターの秘密基地を襲撃したのは忍者集団でした(笑)。

黒装束で覆面をかぶり、手裏剣を使って派手に立ち回っている。一般的な忍者のイメージですが、それらはテレビや映画によって作られたもの。実際は全然違うみたいです。本当は敵地の人々とコミュニケーションを取りながら関係を深め、情報を得る

ことが主な任務であった。ただ、敵地での任務は命の保証のない厳しいものなので、忍者になるには心身を限界まで追い込むような厳しい修行をしていたそうです。

また、盗賊や殺し屋、スパイ集団といった組織とは異なり、忍者には根本精神として「正心」があり、私利私欲のためではなく、大義のために忍術を使っていました。技術だけでなく、深い精神性があつたことで、戦国の世を生き抜いてきたのだと実感することができました。

さらに、武士が自らのプライドのためには死ぬことも辞さず、と考えていたのに対して、忍者は敵の情報を収集し、主君に報告するために生きて帰ってくるのが第一義とされていました。ですから、戦いを避けて逃げることを良しとし、「生きて、生きて、生き抜く」ということが鉄則だったのです。この鉄則は、現代の個人の考え方としても通用すると思いますね。

さて、本書には、忍びの精神力、心理戦術、体の使い方、サバイバル術などの考え方と方法が書かれています。本来は修行によって習得すべきものですが、P110に「呼吸で自己コントロールをする忍者」という部分があり、3つの呼吸法を紹介しています。それは、二重息吹(二重呼吸)、息長、逆腹式呼吸です。忍者の考え方や方法の中でも「呼吸法」であれば、僕もマスターできるかもしれないと考えて実践しています(笑)。

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒540-0034 大阪市中央区島町2丁目2番3号 サハム天満橋 402

発行日 2018年10月1日

TEL06-6920-3191 Email: m-okumura@1project-support.com <http://www.1project-support.com>

FAX06-6920-3192 Copyright 2018 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved